

平成 30 年 3 月 16 日掲載

<子供たちに税の使途について考える機会を提供した好事例>

白熱教室 in 龍谷高校

井笠法人会（岡山）

<活動対象> 岡山龍谷高等学校 進学教養コース 2年生

<活動の概要>

- ・「社会人としての第一歩を踏み出す目前の高校生に納税の意義と役割を考える場を提供しよう。」という考えに基づいて租税教室を開催。
- ・生徒たちは「軽減税率に賛成か反対か」をテーマに賛成派・反対派に分かれ、約2か月間検討と議論を繰り返した。
- ・ディベート大会当日には各代表選手5名によるディベートを行い、法人会・税務署・高等学校等の判定員の採点により優劣を決定した。

<参考資料>

租税教育活動プレゼンテーション資料

<摘要>

特になし

<出典>

平成 28 年度租税教育活動プレゼンテーション（北海道大会）より

2 「白熱教室 in 龍谷高校」事業について

(1) 事業にいたる経緯

井笠青年部会では、租税教育活動として、平成 17 年度から「税に関する絵はがき」の募集を行っており、平成 27 年度は 11 回目となります。平成 27 年度の応募校数は 29 校、応募件数は 904 件でした。

また、租税教室は、女性部会が主体で小学校中心に行っており、井笠青年部会は補助の状況となっていました。

井笠青年部会では、全法連の住み分け（青年部会は租税教室、女性部会は絵はがき）方針を踏まえ、また、県「青年の集い」での「租税教育活動」の活動事例の発表やパネルディスカッション（平成 24 年度以降から実施）での他会の状況等から、青年部会による租税教室の実施を検討してきました。

部会員での協議の結果、高校生への租税教室を行うことに決定し、平成 26 年度から「白熱教室 in 龍谷高校」事業に取り組んでおり、平成 27 年度は 2 回目となります。

(2) 事業内容

この事業は、「社会人としての第一歩を踏み出す目前の高校生に対し、企業経営者が働き方や生き方について語り、生徒とのディスカッションを交えながら、社会人として求められること、社会生活を送る上で重要な納税の意義と役割、そして社会や国のあり方を考えるきっかけとすること」を目的に行うもので、テーマを与えチームごとに研究を行い、ディベートによって優劣を決定する形で行っております。

平成 27 年度は、笠岡市にある岡山龍谷学校 進学教養コース 2 年生 45 名を対象に実施しました。

(3) 実施方法

事前に教養コース 2 年生 45 名を対象にディベート研修を実施します。青年部会メンバー 5 名による各 10 分間、自己紹介・会社の説明をし、会社と地域について、また会社と税の関係について等 経営者の立場から前向きな地元中小企業の魅力あるプレゼンを行い、その後今回のテーマを発表しました。

27 年度のテーマは「軽減税率に賛成か反対か」です。前年は「消費税の増税は必要か、不必要か」でした。

テーマ発表から約 2 か月、進学教養コース 2 年生 45 名は賛成・反対に分かれ、その課題に対して、研究・調査・議論を繰り返し、ディベート大会の当日に臨みます。

青年部会の役員も学校と連絡を取りながら、生徒たちの議論等の状況を見るため、何度となく学校を訪問しました。

ディベート大会の当日…

2 チームより各 5 名ずつの代表選手によるディベートを行います。

スケジュールは…（スケジュール表）

判定方法は、井笠法人会、笠岡間税会、笠岡税務署、笠岡地区青色申告会連合会、岡山龍谷高校等から選出した判定員が採点方式により優劣を決定します。

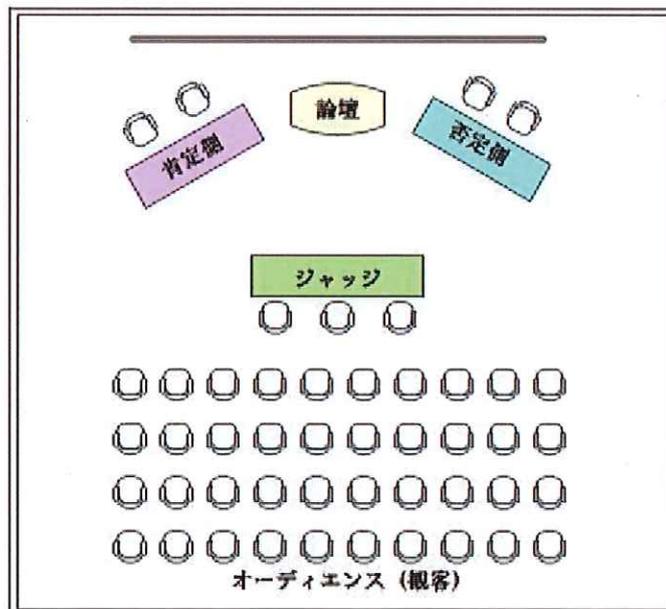
なお、勝利チームには表彰の盾を贈呈しております。

（4）総括

「租税教室」や「税に関する絵はがき募集」などは全国的な取り組みとして、今や法人会の代表的な事業として広く認知されつつあります。教育の現場においても、その存在感は高まっていると考えますし、18 歳以上に選挙権となった中、主権者教育の一助としてこの事業を続けて行きたいと思えます。

◆ディベート大会スケジュール

<p>1. 部会長あいさつ 2. 来賓の紹介 3. ディベート</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 肯定側立論 ● 否定側立論 ◎ 作戦タイム（1回目） ● 否定側質問（肯定側応答） ○ 肯定側質問（否定側応答） ◎ 作戦タイム（2回目） ○ 肯定側質問（否定側応答） ● 否定側質問（肯定側応答） 	<p>【5 時限目】 13:20～</p> <p>(5分) (5分) (40分)</p> <p>4分 4分 4分 6分 6分 4分 6分 6分</p>
<p>4. 休憩および作戦タイム（3回目）</p>	<p>(10分)</p>
<p>5. 最終弁論</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 否定側最終弁論 ○ 肯定側最終弁論 <p>6. 判定 7. 表彰 8. 総括</p>	<p>【6 時限目】 14:20～</p> <p>(8分)</p> <p>4分 4分</p>



公益事業「白熱教室 in 龍谷高校」のDVDを流しながら説明する。